

新高通信



第 1 3 号

秋田県立新屋高等学校

冬はつとめて



「冬はつとめて（冬は早朝が趣深い）」は、枕草子の有名なフレーズですが、毎朝白い息を吐きながら、小走りで登校する生徒たちの元気な姿は、朝のすがすがしい光景としてこの段の一節に加えたいものです。風、冷たくても春はもう間近です。



P T A 研修 —— そば打ち & 新屋探訪 ——

今年度の「P T A 研修」は、1月30日（土）に開催いたしました。懸案の「そば打ち体験」を午前を設定し、午後に地域探訪を行う一日研修となりました。

午前の「そば打ち体験」は、武藤真作氏（本校の学校後援会会長）を講師にお招きし、新装オープンした「秋田市西部市民サービスセンター（通称ウェスター）」の調理室で、初心者に向けた「二八そば（小麦2、そば8）」を、講師の実演に習ってグループ単位で体験しました。最初はぎこちない感じがしましたが、後半は伸び伸びと活動していました。打ちたてのそばは風味も良く、全員で秘伝のタレに辛み大根のおろしを加え、美味しくいただきました。

午後の新屋探訪は、日吉神社の社殿を拝殿し、神社の歴史を石澤千秋宮司から説明していただきました。その後、秋田酒造株式会社（秋田晴）を訪問し、醸造過程に沿って工場見学をし、最後に新酒の利き酒を体験し、19名の会員は一日充実した研修を修め、交流を深めました。



研修部より = 学校視察を通して =

本校では学校の諸活動の活性化を目的に 2 月上旬の期間に、神奈川県内の 5 つの高校について学校視察を行いました。その中の一つを紹介いたします。

神奈川県立横浜栄高等学校の視察により学んだ取り組みの中で、特筆すべきなのが「地域との密接な連携」です。例えば夏の体験学習。1年生が、森林・介護・保育等のボランティアに取り組みます。地元事業所が240人全員を受け入れ指導するこの活動には、「地域と共生する心」を涵養する目的があります。地域・生徒・教員それぞれが互いのエリアに進んで溶け込み関わっていくというシステムは、今後の新高生に「生きる力」を育むためにも確かに必要なものであらうと感じました。 播摩 志津子

センター試験に挑戦！！

今年度、センター試験を受験した本校生徒は47名（昨年度64名）。会場はノースアジア大学でした。

全国の自己採点集計結果では、昨年度と比較して今年度は主要科目の平均点に大きな動きがありました。英語、生物が点数を伸ばしたのに対し、国語、数学、化学、物理、政治経済は昨年より10点以上のマイナスとなりました。900点満点での得点分布では600点以上の得点者が減り、600点以下が増えました。

本校生徒の自己採点からも同様の結果が窺えます。総じて理系科目で苦戦した生徒が多く、平均点は昨年を大きく下回る結果となりました。

二次試験に向けて早速毎日登校し、勉強に励んでいるところです。ガンバレ！！

平成 21 年度 進路決定状況

			17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
進学	大学	国公立	24	15	10	14	7
		私立	53	55	70	55	32
	短大	国公立	6	4	8	5	3
		私立	38	31	19	17	22
	専修学校等	63	81	68	71	60	
就職	県内	31	31	30	18	15	
	県外	5	4	7	9	5	
その他(未定者等)			15	10	18	8	52
合計			235	231	230	197	196

(2月8日現在)

1月16、17日に行われた大学入試センター試験に本校からも47名が受験しました。まさかの2年連続全国平均点ダウン、特に理系の受験生にとって厳しい結果となり、本校からの受験生も同様に苦戦しました。しかし、大学受験はセンター試験の結果だけではありません。まだまだ始まったばかりです。

現在、国公立大2次試験には前期・後期あわせて延べ50名、私立大一般試験には延べ71名が出願し挑戦中です。また、就職の方は非常に厳しい状況ですが、最近になって県内企業からの求人がポツリポツリと出るようになり、本校生もそれに挑戦中です。最後まであきらめずに頑張りましょう。

= 生徒の活躍 =

弓道部：東日本大会優勝

「東北選抜大会、三浦昂平選手個人優勝
— 全国選拔出場 —」

12月下旬に山形県で行われた東日本大会に出場しました。2日間行われた大会、初日は5人立ちでしたが、5人立ちでは、自分たちの力をうまく出すことができませんでした。2日目に行われた3人立ちでは初日の反省を生かすことができ、「優勝」という成績を収めることができました。来年も3人立ちの出場権があるので2連覇を目指します。

三浦選手は、春の全国大会出場が決まりました。

～ 写真部 ～

よみうり高校生写真コンテスト 2010

イトーヨーカドー秋田店で1月22日(金)～27日(水)に開催されました。全県の各高校から119点の出品がありました。本校は、第1位と第2位に相当する、一席と二席のほか、佳作2点が入賞しました。

・一席 1 B 最上 ひかり

「叫べ!!まき舌ボクサー」

・二席 1 B 山田 絢 「反抗期」

・佳作 1 C 齋藤 明日香 「満点の星空」

・佳作 1 C 渡辺 真子 「恋愛成就!？」

また、さきがけフォトサロン生徒・学生の部では、入選、佳作各1点が入賞しました。

・入選 1 B 佐藤 真美 「スズメの行水」

女子バスケットボール部：県新人大会第3位

新チームになり私たちは、東北大会出場という目標に向かって日々の練習を頑張ってきた。夏、冬休みの厳しい練習を乗り越えてきたからこそ、全県3位という成績を収められたのだと思います。でも、私たちの目標が達成されたわけではありません。この成績に満足せず、これからの練習に励みたいです。

最高の仲間と最高の先生に恵まれた事、支えてくれる家族、みんなへの感謝の気持ちを忘れずに頑張りたいです。



<スズメの行水>



<叫べ!!まき舌ボクサー>

<平成 21 年度 卒業証書授与式のお知らせ>

1. 日時 平成 22 年 3 月 1 日 (月) 午前 10 時 30 分

2. 場所 本校第一体育館にて

